

特用樹等の見本園造成

1. 目的

特用林産物の指導啓発をはかり、かつ調査研究を行なうことができる特用樹、山菜、薬用植物の見本園を設置しました。

2. 実施の状況

本年度までに表-1のように設置しましたが、今後はさらに品目の拡大と優良品種を導入する計画です。(写真-1)

1) クリ園の概要

標高 850m の針・広葉樹混交の幼齢林を伐採し、

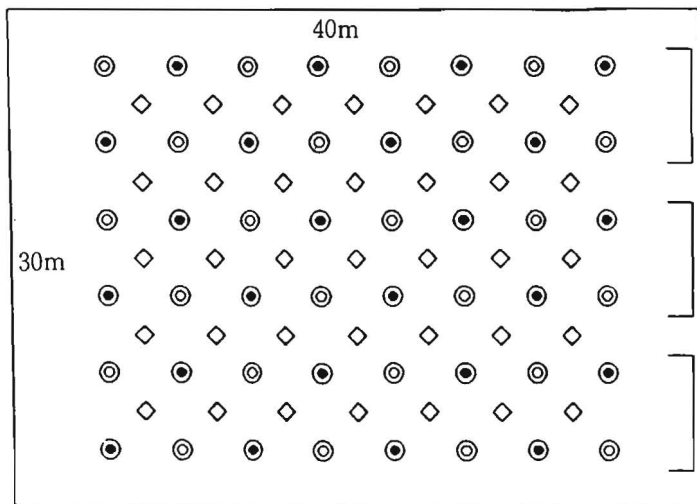
図-1のように植付けました。苗木は早生系の人丸、丹沢、国見の3品種を購入し、中生系の利平は旧林業指導所クリ園から採種、育苗したものをを用いて図-2のように基肥を施しました。

クリ園をつくる場合に重要なことは肥沃な土地であることですが、ここは図-3のように腐植に富んでおりクリ園には適当と思われます。

今後は追肥や病虫害防除などの管理を行なう予定です。

表-1 特用樹等の植栽状況

	品 目	面積	数 量	備 考
特用樹	ク リ	12 a	4 品種 83本	
	クルミ	5	3 " 10"	
	タラノキ	5	2 " 20"	
	サンショウ	5	1 " 10"	
	その他	5	4 " 50"	
山 菜	ヤマウド	10	1 " 50"	県内で多く利用される20種は、展示園(1m ²)に植栽。
	クサソテツ	1	1 " 10"	
	オオバギボウシ	1	1 " 20"	
	ゼンマイ	1	1 " 10"	
薬用植物	オウレン	1	1 " 20"	身近にみられる20種は、展示園に植栽。
	トチバニンジン	1	1 " 15"	
	イカリソウ	1	1 " 20"	



人 丸 16本 永久樹 8本 ◎
10年後間伐木 8本 ●

丹 沢 16本 永久樹 8本 ◎
10年後間伐木 8本 ●

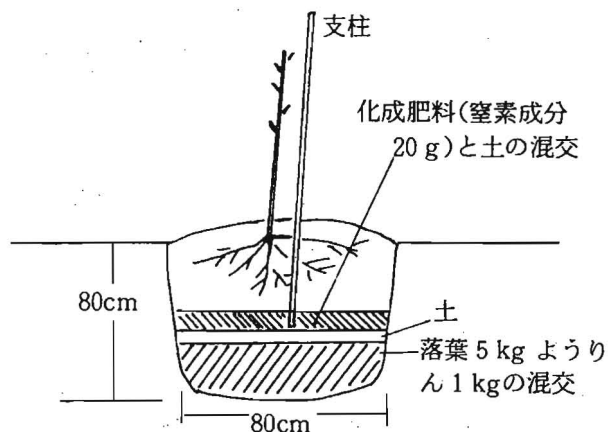
国 見 16本 永久樹 8本 ◎
10年後間伐木 8本 ●

利 平 35本 密度調整木 ◇

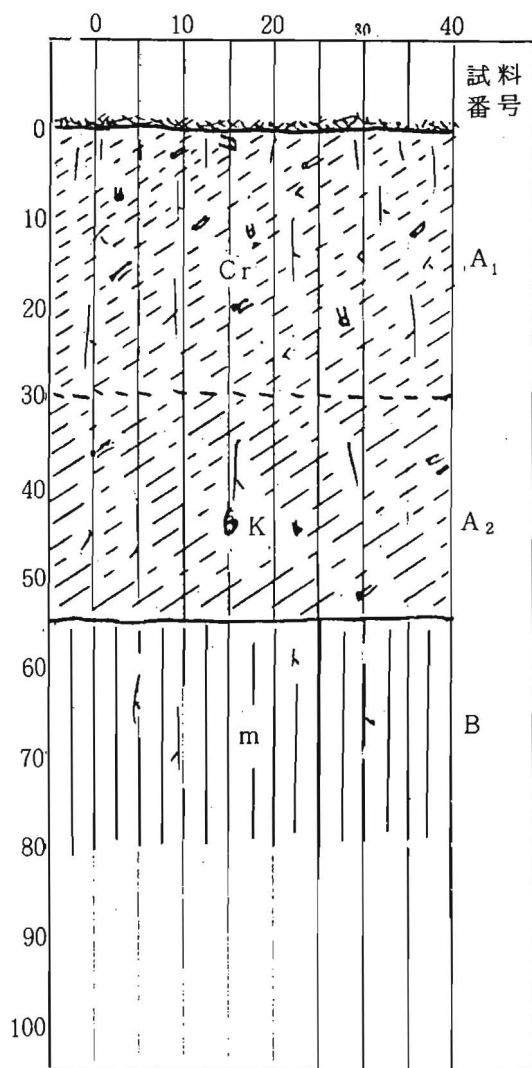
図-1 クリ園造成図



写真—1 薬用展示園



図—2 植え穴と基肥の状況



図—3 クリ園の土壌

層位別	層位厚さ	推移状態	腐色	腐植	石礫	土性	構造	堅密度	水湿状態	根系	
										木本	草木
A ₁	30	—	7.5 Y R 2/2	スコップ 富む	なし	L	Cr	軟本 灰	湿	多	多
A ₂	25	—	7.5 Y R 3/2	富む	"	CL	bK gK	堅	湿	あり	
B	20 +	—	7.5 Y R 4/4	含む	"	CL	m	スコップ 堅	湿	まれ	

塩尻市大字片丘狐久保(土壌型BLD)

傾斜 8°, 方向 80° W

標高 845 m, 母材及地質 花崗閃緑岩(火山灰),
位置及地形 山麓緩斜面, 堆積様式 定積土

(特産部 一ノ瀬)